



MONTHLY NEWS LETTER ★ 2016年3月26日号



過去30年で最大規模の干ばつに見舞われている東・南アフリカ。その上、モザンビークでは、野党のモザンビーク民族抵抗運動(レナモ党)の武装集団によってバスが襲撃されており、物流経路が遮断され食料価格が輪をかけて高騰。物資も少なくなっています。主食のトウモロコシや米の価格も急騰し、貧困層の食卓は大打撃。。。ちなみに私がいつも生鮮食品の買い物をしている路上のトマト、じゃがいも、キャベツ等の野菜はほとんど、南アフリカからの輸入か、モザンビーク南部・中部から運ばれてきたものです。モザンビークの中でも貧困率の高い、北部の農業施策が急務です。

**Topic <1> スラムの学舎・寺子屋の防犯対策、着々と完成中。**  
現在、外壁に鉄の扉をつける作業を行っています。扉もイチから手作り。思った以上に時間がかかる作業。

ご近所の青年有志の助けを借りて進めている防犯工事。現在、外壁に鉄の扉の取り付け工事を行っています。4月は外壁ブロックの増設。モザンビークは高い経済成長を遂げていますが、所得格差が拡大し治安が悪化。強盗、誘拐、性犯罪、空き巣、車上荒らし等の犯罪が多く発生しています。寺子屋のみならず事務局の防犯工事も行っていく予定です。



**Topic <2> 3月の寺子屋パソコン教室**

電気会社との契約から2ヶ月過ぎましたが、寺子屋は通電未だ。仕事の期日を決めないので、困ったものです。今月のパソコン教室は、「インターネットを使ってみる」。寺子屋ではバッテリーが駆動している限られた時間しかパソコンを扱えないのが不満ですが、電気通電後は、効率良く指導していくべく、指導の問題点を抽出中。写真下の女の子は、当会の秘書候補。賢くて礼儀正しく、育てていきたい逸材です。



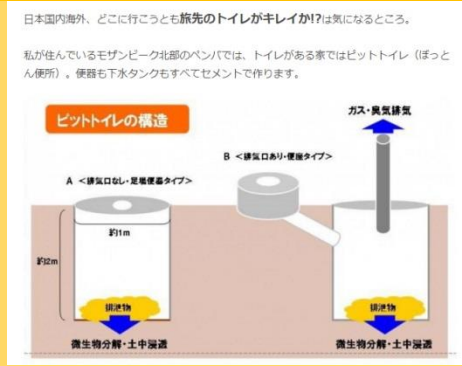
**3月のコラム情報** ファンファン福岡・コラム  
モザンビークのトイレの仕組み

ファンファン福岡  
コラム 特集 お出かけ まちネタ ひと 美・暮

気になる旅先のトイレ事情～モザンビークのトイレの仕組み～

2016.3.8 | モザンビーク旅行 | ホステル | 海外 | トイレ | 根本恵

<http://fanfunfukuoka.com/feature/39374/>



『モザンビークのいのちをつなぐ会』  
日本事務局: 福岡県北九州市小倉南区朽網西3-12-6  
ペンバ事務局: Rua sem Saida, Bairro de Natite, Pemba, Mozambique  
ホームページ <http://www.tsunagukai.com/>

口座番号  
< ジャパンネット銀行 >  
本店: 001 (普) 4133553 エノモトメギ  
< 三井住友銀行 >  
天神町支店: 717 (普) 1920099  
モザンビークのいのちをつなぐ会 代表 根本恵